

令和3年度 第1回 岐阜県立多治見病院倫理委員会議事録

開催日時	令和 3年 4月 6日 (火) 16時00分 から 16時50分
開催場所	西病棟2階中会議室2
出席者	青木 真一郎、後藤 賢也、石垣 智康、和田 耕三、松原 千里、伊藤 淳樹、高田 知二、根岸 豊、川村 知子、塚原 民夫、伊藤 治彦 八田 将志
欠席者	大野 元嗣、西尾 静、勅使川原 政樹、
出席状況 (参加者数/定数)	12名 / 15名

議 事

1 審査事項

受付番号： 2020-34

腹膜透析導入期の療養環境を整えるための支援の検討

(申請者：看護部 川口 晶代)

《審査結果》条件付き承認

(意見) 感染を起こした方や起こさなかった方の比較をすることはしないのか。

(回答) ない。

(意見) 患者さんの年齢はでるのか。

(回答) 患者さんの年齢層は出ささせていただく予定。高齢化の事実は全国的にも当院でも変わらない。

(意見) 医療者側の視点なので、患者さん側がわからずと想像できない。患者さんの立場にならないといけなため、集約したデータの分析が妥当かどうかを明記しないと後々難しくなる。情報をどのように取扱うのか明記した方がよい。また同意書ではカルテの閲覧は良いが、写真は嫌だという選択ができるよう、レ点でチェックをできるようにした方がよい。やり取りも活用できるようにした方がよい。

※研究計画書に、研究方法や情報の取扱いについて具体的に書いていただき、同意書についてはレ点でチェックできるようにしていただき、再作成後は倫理委員会に再提出していただく。

受付番号： 2020-35

胎嚢が確認できない妊娠初期の黄体嚢胞破裂と卵巣妊娠破裂の比較検討

(申請者：産婦人科 竹田 明宏)

《審査結果》承認

(意見) オプトアウトについて、研究計画書にある通り、個人を特定できないよう匿名化するとあるので、そのことについても明記していただく。

(回答) 研究のねつ造が多い。海外誌では元データの提出が求められる。氏名を匿名化し手術日などはそのまま提出する。

※オプトアウトについて、個人を特定できないよう匿名化することを明記すること。

受付番号： 2020-36

新生児マスクリーニング対象疾患拡大に関する研究

(申請者：小児科 荒川 武)

《審査結果》承認

(意見) 現在添付されているのが同意書か。

(回答) 現在添付されているのはマスクリーニングのもの。当院所定の同意書を作成する。

(意見) 少し難しいところもあるので、研究に関する説明書は必要。

(意見) 同意書の後ろについているのは。

(回答) マスクリーニングを受けるのがこの同意書になる。説明書はその後のフォローについては書いていないので、別で作成する。

※当院の説明書と同意書を作ってください。